

丸井織物 オールユアーズに出資

合繊長繊維織物製造の丸井織物（石川県）は、カジュアルブランド「ディーパーズウェア」を展開するオールユアーズ（東京、木村昌史代表）へ第三者割当増資を行った。取得株式はオールユアーズ全株式の15・5%。

株式取得はすでに3月29日に行った。出資の目的は、市場にありそうでない機能的定番ウェアを企画するオールユアーズと素材企画・開発・販売で連携するもの。オールユアーズは丸井織物の強みである、高機能合繊織物の開発力、人材をフル活用

し、消費者から求められる機能的定番アイテムを市場に投入していく。

両社は1日からクラウドファンディングでの新商品販売事業で連携を始めた。第1弾は「色落ちしないブラックデニム」で、新商品をマーケティングする。今後、ほぼ毎月のように新価値商品をクラウドファンディングで発信する。